

事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 30年3月31日

2次評価日（課長等） 30年3月31日

1 事業名	市役所庁舎管理事務			コード	165109	
2 担当部課	部等	総務部	課等	総務課	作成者	吉田 晋
3 事業概要	目的体系	基本目標	総合計画の推進に向けて			
		政策	総合計画の推進に向けて	施策	その他	
		予算科目	庁舎管理費	業務委託	一部委託	
		実施義務	その他（内部事務等）	国県補助	なし	
		根拠法令				

●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）	
事業の概要 （簡潔に）	市役所本庁舎の管理業務	
目的	対象者	市民・職員
	意図	来庁者にとって利用しやすく、職員にとっては仕事がしやすい施設とする。

5 事業の実施内容	*29年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容	
	1 日常のメンテナンス業務 2 補修が必要な箇所、設備等の修繕・工事 3 来庁者の利便性及び職員の執務効率向上のための改修 4 来庁者へのインフォメーション業務 5 庁舎の環境保全業務	
前年度の課題への対応	緊急性のある箇所を優先し、修繕を行った。 光熱水費の削減のため、（株）エネットと電力の売買契約を締結し、新電力への切替を行った。	

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]	
	区分	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)	
① 直接事業費	直接事業費	74,395,014	88,531,278	79,692,854	70,179,000	
	経常経費	60,722,214	58,831,278	63,492,854	70,179,000	
	臨時的経費	13,672,800	29,700,000	16,200,000	0	
	* 臨時的経費の説明	庁舎に関する工事費				
② 人件費	人件費	8,800,000	8,800,000	8,800,000	8,800,000	
	正規職員の人数(人)	1.10	1.10	1.10	1.10	
③ 合計コスト (①+②)	合計コスト (①+②)	83,195,014	97,331,278	88,492,854	78,979,000	
	前年度比		117.0%	90.9%	89.2%	
	財源内訳	一般財源	54,413,922	54,273,483	48,452,006	51,030,000
		特定財源	28,781,092	43,057,795	40,040,848	27,949,000
* 特定財源の説明	行政財産使用料、行政財産管理料、私用電気料、広告料、地方債					
④ コストに関する補足説明						

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること)

課題
設備関連：建物、設備等の老朽化等により、修繕箇所が増加している。また、消防設備では消防用設備点検において庁舎地下機械室、3階電算室、6階情報センターサーバー室に設置しているハロゲン化物消火設備不良判定を受け、作動を停止している箇所もあることから、有事の際に適切な対応が図れるよう対応を図る必要がある。

庁舎安全管理関連：

本市庁舎では8階、9階は常時不在のため防犯上の対策が必要であるとともに、立体駐車場の無断利用や不法投棄なども発生していることから、常時から事件発生の抑制に向けた安全管理措置の見直しをことが求められている。

改善方法
計画的な修繕を行い、必要に応じて大規模改修を行うとともに、ハロゲン化物消火設備の更新について個別施設計画に定める修繕箇所の優先事項として対応し、有事の際に備える。
また、防犯対策として、防犯カメラの設置し、犯罪・事件の発生の抑制を図る。

改善開始時期 平成31年4月

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による30年度の優先度 *H28年度施策評価表より転記すること	
----------	--------	--	--